



職 名	准 教 授
所 属	ソーシャルデザイン工学科
フリガナ 氏 名	タカギ カズヒサ 高木 和久 ktakagi@ge.kochi-ct.ac.jp
学 位	理学修士（名古屋大学 1986）

1. 履 歴

学 歴	1984. 3 名古屋大学理学部数学科卒業 1986. 3 名古屋大学大学院理学研究科数学専攻博士前期課程修了
職 歴	1988. 4 高知県立高等学校（教諭） 1992. 4 高知高専 一般科（講師） 1997. 1 高知高専 一般科（助教授） 2007. 4 高知高専 総合科学科（准教授） 2016. 4 高知高専 ソーシャルデザイン工学科（准教授）

2. 講義・委員会等

講義科目	本 科：基礎数学Ⅰ、基礎数学Ⅱ、微積分Ⅰ、微積分Ⅱ、線形代数、数学特論
学内委員会等	学級担任、寮務主事補、学生主事補、寮務委員、学生生活委員、教務委員

3. 社会的貢献

役員等	全国高等学校総合体育大会運営委員 全国中学校選抜体育大会水泳競技運営委員
公開講座等	高知高専公開講座 「コンピュータ入門」など 南国市公開講座 「地球の測り方」

4. 研究活動

専門分野	数学教育等
所属学会	日本 STEM 教育学会、日本数学教育学会、教育システム情報学会全国数学教育学会
研究テーマ	学生のプログラミングのスキルを効果的に用いる数学教育

主要論文・著書等	<p>1) Kazuhisa TAKAGI, Movies and Dynamic Mathematical Objects on Trigonometry for Mobile Phones, International Journal of Social, Behavioral, Educational, Economic, Business and Industrial Engineering Vol:11, No:4, 2017 PP. 841-845</p> <p>2) Kazuhisa TAKAGI, Movies for Mobile Phone in which Virtual High School Students Teach Mathematics, Proceedings of 5th International Symposium on Education, Psychology and Society P. 237, 2017</p> <p>3) 高木和久、動画や動的オブジェクトを含む数学の CBT 問題の試作、高知高専学術紀要第 62 号 PP. 37-46, 2017</p> <p>4) 高木和久、動的オブジェクトを活用した数学の授業について、日本数学教育学会誌第 99 回大会特集号 P. 558、2017</p> <p>5) 高木和久、動く算額としてのタブレットの活用事例について、教育システム情報学会第 42 回全国大会講演論文集 PP. 195-196、2017</p> <p>6) 高木和久、学習者のプログラミングのスキルを活かした数学の授業について、日本数学教育学会第 50 回秋期研究大会発表集録 PP. 437-440、2017</p> <p>7) 高木和久、動画とプログラミングを活用した数学の授業について、教育システム情報学会 2017 年度第 6 回研究会、2018</p>
----------	--

研究プロジェクト・外部資金等	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C）（平成 28 年度～平成 30 年度）スマートデバイスによる動画再生を活用する高専数学の実践的研究
----------------	---